

47,000人の住民へ医療サービスの提供が可能に

平成28年度：対ナイジェリア連邦共和国草の根・人間の安全保障無償協力
「連邦首都地域アブジャ自治地域議会区サブリ第一次医療保健施設建設計画」(引渡式)

日付：平成30年6月14日

場所：連邦首都地域アブジャ自治地域議会区サブリ第一次医療保健施設

案件概要：サブリ地区において、第一次医療保健施設1棟を建設し、医療器具及び家具等を整備することによって、同地域住民の母子保健・基礎保健医療サービスへのアクセスの改善・向上を図るもの。同地区の住民約46,800名の第一次医療保健サービスへのアクセスを向上させ、母子保健サービス、基礎保健医療サービスの提供を行うことが可能となった。

供与額：82,096米ドル(9,851,520円)

※スイス大使館が同施設敷地内に井戸とソーラーパネルを設置したことから、日本大使館との合同引渡式となった。

※菊田大使、メヨラズ・スイス大使、連邦首都地域第一次医療保健局局长、首長、地域住民等が式典に参加した。

※本引渡式において、地元テレビ局のNTA及びAIT、新聞社のDaily Trustから菊田大使は取材を受けた。



新設されたサブリ第一次医療保健施設



地元の小学生たち約100名も式典に駆けつけ、会場を盛り上げた



第一次医療保健局局长から施設の説明を受ける菊田大使とメヨラズ・スイス大使



サブリ第一次医療保健施設のオープニング

引渡式の様子は、地元テレビ局のNTA及びAIT、新聞紙のDaily Trustによって報道された。

NTA News

<https://youtube/FexO94EBM-8>

AIT News

<https://youtube/BYFIPOVCXY>

Daily Trust

<https://www.dailytrust.com.ng/saburi-residents-rejoice-as-japanese-swiss-ambassadors-donate-clinic-borehole-257105.html>